

議長コラムVol. 17(令和4年9月号)

【タブレット導入】

新型コロナウイルスの感染がようやく下火となってきましたが、飲食店等大変厳しい状況が続いているとの声がありますし、原油高、物価高騰で市民生活やあらゆる業態において影響が出てきています。9月定例会(9/5開会)でも市民の声を伝える議論がされます。

さて、9月定例会よりタブレットを導入しました。本会議や委員会等で配布される資料をデータ化することにより、ペーパーレス化が図られます。9月・12月定例会は紙媒体との併用となりますが、来年の3月定例会からは本格導入になります。

議会活性化検討委員会において、令和2年6月よりタブレットの導入について協議がなされ、費用対効果やルール策定等、約2年間かけて導入に至りました。



(開会前の操作確認)



(定例会で配布された資料、全てがデータ化されています)



(本会議の様子)



(本会議の様子)

1人当たり年間約7千ページにおよぶ資料がデータ化され、検索機能により短時間で資料が閲覧できますし、委員会等の効率化が図られると期待をしています。

今後は災害時対応やオンライン会議、実証実験を行っている議会DX「まちだん」での活用も検討していきたいと考えています。

時代にそった議会改革をこれからも進めていきます！